平 成 ２ ７ 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人　はぴねす福祉会

目　次

平成 27 年度　事業報告書

法　人　本　部　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1　～　2

生活介護事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3　～　6

障害児通所支援事業　・・・・・・・・・・・・・・・・　7　～　10
1. 放課後等デイサービス事業
2. 児童発達支援事業
3. 日中一時支援事業

就労継続支援Ｂ型事業・・・・・・・・・・・・・・・　11　～　14

居宅介護等事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15　～　16

共同生活援助事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17　～　18

相談支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19　～　22
1. 委託、指定相談支援事業
2. 島根県高次脳機能障がい者支援事業圏域相談支援拠点業務

手話通訳事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　23　～　26
1. 手話通訳設置事業
2. 手話通訳者及び要約筆記者派遣事業
3. 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業
4. あゆみの里手話通訳者等派遣事業

地域活動支援センター事業　・・・・・・・・・・・・　27　～　30

法　人　本　部

１．　理事・監事　　任期　平成 25 年 11 月 5 日～平成 27 年 11 月 4 日
　　平成 27 年 11 月 5 日～平成 29 年 11 月 4 日

（１）理　事　　9 名　　改選日　平成 27 年 11 月 5 日
　　理事長　　1 名　　改選日　平成 27 年 11 月 5 日
（２）監　事　　2 名　　改選日　平成 27 年 11 月 5 日

２．　評　議　員　　任期　平成 25 年 11 月 25 日～平成 27 年 11 月 24 日
　　平成 27 年 11 月 25 日～平成 29 年 11 月 24 日

（１）評議員　　19 名　　改選日　平成 27 年 11 月 25 日

３．理事会

回数	年　月　日	上　程　議　案
1	平成 27 年 5 月 23 日	議案第 1 号　平成 26 年度事業報告書（案） 議案第 2 号　平成 26 年度決算書（案） 議案第 3 号　浴室の改修 議案第 4 号　資金の借り入れ 議案第 5 号　積立金の取り崩し 議案第 6 号　運営規程の変更 議案第 7 号　役職員研修
2	平成 27 年 11 月 5 日	議案第 8 号　新理事長の互選 議案第 9 号　理事長職務代理者の指名 議案第 10 号　常務理事の選任 議案第 11 号　新評議員の選任
3	平成 27 年 11 月 25 日	議案第 12 号　上半期事業報告書(案)の承認 議案第 13 号　第 1 次資金収支補正予算書(案)
4	平成 28 年 3 月 18 日	議案第 14 号　修繕積立金の積み立て 議案第 15 号　第 2 次資金収支補正予算書(案) 議案第 16 号　平成 28 年度事業計画書(案) 議案第 17 号　平成 28 年度当初資金収支予算書(案)

４．評議員会

回数	年　月　日	上　程　議　案
1	平成 27 年 5 月 23 日	議案第 1 号　平成 26 年度事業報告書（案） 議案第 2 号　平成 26 年決算書（案）
2	平成 27 年 10 月 5 日	議案第 3 号　新理事・監事の承認

3	平成 27 年 11 月 25 日	議案第 4 号 議案第 5 号	上半期事業報告書(案)の承認 第 1 次資金収支補正予算書(案)の承認
4	平成 28 年　3 月 18 日	議案第 6 号 議案第 7 号 議案第 8 号 議案第 9 号	修繕積立金の積み立て 第 2 次資金収支補正予算書(案) 平成 28 年度事業計画書(案) 平成 28 年度当初資金収支予算書(案)

５．監査等

(1) 竹内会計監査	毎月 1 回
(2) 内部経理監査	平成 27 年 5 月 12 日
(3) 監事監査	平成 27 年 5 月 13 日 / 平成 28 年 2 月 3 日
(4) 会計検査院調査	平成 27 年 5 月 19 日
(5) 税務調査（広島東税務署）	平成 27 年 5 月 20,21,22 日
(6) 島根県実地指導監査	平成 27 年 11 月 19 日
(7) 島根県集団指導監査	平成 28 年 3 月 17 日

６．委員会

(1) 苦情解決委員会	平成 27 年 7 月 15 日 /平成 28 年 3 月 10 日
(2) 衛生委員会	平成 27 年 7 月 31 日 /8 月 28 日/9 月 25 日 10 月 30 日/平成 28 年 1 月 29 日/2 月 19 日 3 月 25 日

７．研修・説明会等

安全運転管理者等講習	平成 27 年	6 月	5 日
防火管理講習	平成 27 年	8 月	6～7 日
社会福祉施設経営セミナー(大阪)	平成 27 年	7 月	21～24 日
障がい福祉サービス経営セミナー(大阪)	平成 27 年	10 月	8～10 日
社会福祉法人制度改革セミナー(東京)	平成 27 年	10 月	27～29 日
メンタルヘルス研修会(出雲)	平成 27 年	9 月	10 日
改正障害者雇用促進説明会(浜田)	平成 27 年	10 月	19 日
法人役職員視察研修(福岡)	平成 27 年	11 月	29～30 日
監事研修(浜田)	平成 28 年	2 月	5 日
障がい者虐待防止研修会(松江)	平成 28 年	2 月	9～10 日

◎　成果と課題

平成 27 年度主要施策：法人全体の健全な運営・経営

・利用者の減少や委託費の減額がある中、法人運営が厳しい状況になりつつある。
　職員一人一人が経営者意識をもって事業を行い、経営基盤の安定を図る必要がある。
・長期計画に基づき、長期的な視点で運営、経営を検討する必要がある。
・他の社会福祉法人と連携し、求められる地域貢献を模索、提供していく必要がある。

生活介護事業

1　登録者数　40 人（平成 28 年 3 月 31 日現在）

2　実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
延利用者数（人）	321	291	316	301	265	279
開設日数（日）	22	20	22	22	21	21
27 年度 1 日平均（人）	**14.6**	**14.6**	**14.4**	**13.7**	**12.6**	**13.3**
26 年度 1 日平均（人）	13.9	13.9	15.3	15.4	14.5	15.4
益田市延利用者数（人）	321	291	316	301	265	279
吉賀町延利用者数（人）	0	0	0	0	0	0
津和野町延利用者数（人）	0	0	0	0	0	0
契約者数（人）	47	44	44	44	43	45

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
延利用者数（人）	297	267	250	240	257	292	3,376
開設日数（日）	22	20	20	20	21	23	254
27 年度 1 日平均（人）	**13.5**	**13.4**	**12.5**	**12.0**	**12.2**	**12.7**	**13.3**
26 年度 1 日平均（人）	13.9	13.8	13.7	13.7	13.4	14.7	14.3
益田市延利用者数（人）	297	267	250	240	257	287	3,371
吉賀町延利用者数（人）	0	0	0	0	0	5	5
津和野町延利用者数（人）	0	0	0	0	0	0	0
契約者数（人）	44	44	43	42	38	40	

平成 27 年度　障害別契約者数（平成 28 年 3 月 31 日現在）			
身体	知的	精神	合計
２５人	９人	６人	４０人

３　主な活動内容

月	社会参加支援	日中活動（作業、創作）	その他
4	お花見ウォーキング （匹見川ふれあい公園）	農園芸作業 （じゃがいも苗植え）	
5		農園芸作業（スイカ苗植え）	
6	持石海岸散策	農園芸作業 （ジャガイモ収穫）	三施設合同避難訓練（水害） 養護学校体験実習 　高等部３年（１名）
7			介護職員初任者研修（1 名） 三施設合同美化活動 （プランター花植え） 園芸ボランティア
8		農園芸作業（スイカ収穫）	
9			
10	福祉ゾーンふれあい祭り	農園芸作業（しいたけ収穫） イルミネーション制作	明誠高等学校実習生（２名） 養護学校体験実習 　高等部３年（１名） 園芸ボランティア
11		農園芸作業（しいたけ収穫） イルミネーション制作	あゆみの里・レインボー 避難訓練（火災）
12		農園芸作業（しいたけ収穫）	リハビリテーションカレッジ 島根、福祉体験実習（3 名）
1	初詣（柿本神社）	農園芸作業（しいたけ収穫）	
2		農園芸作業（しいたけ収穫）	養護学校体験実習 高等部３年生（１名）
3	お花見ウォーキング （匹見川ふれあい公園）	農園芸作業（しいたけ収穫） 利用者会議	

実施した活動（講座）

・　講座　　月１回　　エコクラフト、ステンシル、音楽、３Ｂ体操
・　リハビリテーション　理学リハビリ　月１回
　　言語リハビリ　月１回
　　（リハビリテーションカレッジ島根　講師）
・　ボランティア　　大正琴、園芸（こもれび）

４　職員研修

研修内容	開催地
9/17～18　・・・ 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	出雲市
10/28　・・・ 社会福祉法人制度改革セミナー	東京都
11/6　・・・ ハートピア出雲デイセンター視察研修	出雲市
1/30　・・・ 相談支援専門員・サービス管理責任者協働研修	益田市
2/9～10　・・・ 障がい者虐待防止・権利擁護研修	松江市

◎　成果と課題

・浴室の改修工事を行い、環境、衛生面の改善ができた。また、プライバシーの保護と効率が良くなったことで、落ち着いて、安全に入浴していただく事ができるようになった。
・衛生面と生活リズムを考慮して、午後に入浴するよう検討し、3 月に 2 回、試験的に実施した。

○利用者が重度化し、介護的なニーズの比重が高くなってきた。作業や社会参加などの活動が計画通り進まなかった。作業や社会参加、介護支援のサービス提供の再検討が必要。

○介護保険サービスに移行した利用者が多かったため、登録者数が減少している。利用者数拡大のために特色を持ったサービス展開が必要。

障害児通所支援事業

１．放課後等デイサービス事業

◇登録者数　23 名（平成 28 年 3 月 31 日現在）＊平成 27 年度新規契約者　2 名

○市町別

益田市	津和野町	吉賀町
16 名	5 名	2 名

○男女別

男児	女児
18 名	5 名

○学年別

小学部 1、2 年	小学部 3，4 年	小学部 5，6 年
3 名	2 名	4 名
中学部 1 年	中学部 2 年	中学部 3 年
5 名	5 名	1 名
高等部 1 年	高等部 2 年	高等部 3 年
2 名	1 名	0 名

◇実績

	平成 26 年度 延べ利用者数（1 日平均利用人数）	開所 日数	平成 27 年度 延べ利用者数（1 日平均利用人数）	開所 日数
４月	186 人(8 人)	23 日	215 人(9 人)	23 日
５月	197 人(9 人)	22 日	201 人(10 人)	20 日
６月	210 人(9 人)	23 日	231 人(10 人)	24 日
７月	195 人(8 人)	23 日	199 人(8 人)	24 日
８月	135 人(7 人)	19 日	170 人(9 人)	20 日
９月	184 人(8 人)	22 日	189 人(9 人)	21 日
１０月	210 人(9 人)	23 日	205 人(9 人)	22 日
１１月	177 人(9 人)	20 日	201 人(10 人)	21 日
１２月	190 人(9 人)	22 日	197 人(9 人)	22 日
１月	177 人(8 人)	21 日	175 人(8 人)	21 日
２月	187 人(9 人)	21 日	210 人(10 人)	22 日
３月	205 人(9 人)	23 日	175 人(7 人)	24 日
合　計	2,253 人(9 人)	262 日	2,368 人 (9 人)	264 日

◇活動内容

・個別指導(20 分程度の課題提供)
・外遊び（砂場、散歩、鬼ごっこなど）
・海水浴（津田海岸）
・ドライブ
（三隅火力発電所・匹見・久城ヶ浜公園・石見海浜公園・柿木小学校 校庭・美濃小学校（廃校）校庭・市内の公園など）
・社会参加（初詣）
・動物とのふれあい
（益田馬事公苑・船方牧場・めだかの学校・久城、日原の山羊）
・調理実習（カレー、炒飯、ナポリタン、ホットケーキなど）
・音楽療法
・クリスマス会（親子で参加）
・益田市立図書館利用
・職員会議（月 1 回、個別支援会議、予定の確認等）

【個別支援】

◎学校の先生との連携に重視した。担任の先生と話し合いをし、先生に放課後の様子をみに来ていただいたりすることができた。

◎個別のスケジュール（字のみ、イラストを入れる、写真を入れるなどの工夫を行い）を作成し視覚的に支援を実施。

◎発作時の『緊急対応マニュアル』を作成し、職員が落ち着いて行動できるようにした。見直しも行った。

◇研修、講演会、ボランティア受け入れなど

日程	研修、講演会名	場所・人数
9 月 2 日	希望の里福祉会法人職員研修「障害者虐待防止について」 ～施設・事業所における虐待防止と対応～	益田市・1 名
9 月 17～18 日	平成 27 年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	出雲市・1 名
10 月 6～7 日	平成 27 年度島根県相談支援従事者スキルアップ研修 「サービス管理責任者と相談支援専門員との協働研修」	出雲市・1 名
11 月 14 日	あゆみの里　施設内研修「強度行動障害の理解について」	益田市・6 名
1 月 23 日	自閉症スペクトラム等支援者養成講座	松江市・3 名
1 月 30 日	益田圏域「相談支援専門員・サービス管理責任者協働研修」	益田市・1 名
2 月 13 日	発達障害に関する研修	益田市・1 名

◇ボラティア、実習生受け入れ

益田養護学校第５回ボランティア養成講座実習受け入れ　１名
保育実習１名
県新規採用職員研修４名

◎成果と課題

成果

≪重点取組事項≫

児童の障がいに対する専門的な知識や適切な支援方法を学ぶ機会を増やし、適切な支援ができるよう取り組む。

⇒「自閉症スペクトラム等支援者養成講座」や「強度行動障害支援者養成研修」、「発達障害に関する研修会」などに参加し、参加していない職員への復命研修もおこなった。実際の支援の中で、視覚的な支援や記録をつぶさにつけて観察することなどに力を入れることができた。

課題

・利用児の年齢もあがり、体格もよくなり、力も強くなり、走る速さも速くなってきている。男児が多い中、女性職員のみの対応で排泄介助も含め困難を感じている。
・全体的に、落ち着いて過ごせるような『構造化』を行いたい。
・長期休暇中の、人員配置に工夫が必要。

2. 児童発達支援事業　　＊登録者なし

3.日中一時支援事業

1、実績

	平成 27 年度		平成 26 年度	
	月別利用人数	延べ利用人数	月別利用人数	延べ利用人数
4 月	9 人	27 人	4 人	18 人
5 月	3 人	15 人	6 人	18 人
6 月	6 人	16 人	4 人	4 人
7 月	11 人	48 人	6 人	25 人
8 月	10 人	60 人	6 人	42 人
9 月	4 人	12 人	3 人	14 人
10 月	6 人	14 人	7 人	23 人
11 月	4 人	13 人	4 人	17 人
12 月	6 人	17 人	7 人	22 人
1 月	10 人	22 人	7 人	22 人
2 月	5 人	11 人	5 人	17 人
3 月	9 人	29 人	9 人	36 人
1 か月平均利用人数	6.9 人		5.6 人	

2、登録者数　　14 人

◎成果と課題

・ご家族の希望に添って、受け入れができている。

・長時間の受け入れの時の人員配置や 2 人対応が必要な時の人員配置が課題。

就労継続支援Ｂ型事業（レインボーハウス・たんぽぽ）

１．登録者数（平成 28 年 3 月 31 日現在）

	身体	精神	知的	合計
レインボー	2 名	9 名	7 名	18 名
たんぽぽ	3 名	8 名	8 名	19 名
合計	5 名	17 名	15 名	37 名

＜新規と終了＞

	レインボーハウス	たんぽぽ
新　　規	1 名	1 名
終　　了	6 名 ・一般就労（1 名） ・就労Ａ型（1 名） ・退職　　（1 名） ・自己都合（3 名）	4 名 ・自己都合（4 名）

２．就労支援状況

一般就労	就労継続支援Ａ型事業	社会適応訓練	総合実務科
1 名	1 名	0	0

３．1 か月延べ利用者数（1 日平均利用者数）（人）

	26 年度	27 年度
4 月	577（27.5）	636（30.3）
5 月	563（28.5）	551（30.6）
6 月	671（31.9）	705（32.0）
7 月	731（33.2）	622（29.6）
8 月	571（31.7）	594（31.3）
9 月	630（30.7）	586（30.8）
10 月	665（30.3）	660（31.4）
11 月	544（25.9）	576（30.3）
12 月	596（29.7）	522（27.5）
1 月	564（29.6）	504（26.5）
2 月	585（30.8）	549（27.0）
3 月	674（30.6）	617（28.0）

４．平均支払い工賃　　（単位：円）

	26 年度	27 年度
4 月	12,525	12,935
5 月	12,399	11,601
6 月	12,697	14,300
7 月	13,291	13,456
8 月	20,535	15,959
9 月	12,955	11,442
10 月	15,115	12,892
11 月	13,610	11,329
12 月	29,252	30,668
1 月	11,020	11,381
2 月	11,738	12,088
3 月	13,108	22,532
平　均	14,853	15,049

＊毎月の平均支払工賃額＝月の工賃総支給額÷1 日平均利用者数

５．活動状況（交流行事は、赤い羽根共同募金助成金利用）

内容	日にち	参加者（人）
利用者会議	4 月 22 日（火） 4 月 24 日（木）	33
胸部レントゲン検診	6 月 8 日（月）	33
健康診断	5 月 18 日（月）～5 月 28 日（木）	43
利用者交流会（アクアス）	9 月 4 日（金）	43
福祉ゾーンふれあいまつり	10 月 25 日（日）	26
交流会	12 月 18 日（金）	34
利用者説明会	2 月 26 日（金）	39
交流会（萩めぐり）	3 月 4 日（金）	28

※6 月に歯の衛生週間として、職員対応でブラッシング等の指導をおこなう

＊体験・実習等の受け入れ
・益田養護学校（生徒）　　・益田東中学校
・サマーボランティアスクール　・明誠高校福祉科

６．職員研修

内　　容	日にち	場　所	人　数
第9回しまね高次脳機能障害研修会	6月28日（日）	出雲市	3
平成27年度福祉職員キャリアパス対応 チームリーダコース	8月6日（木） ～7日（金）	浜田市	1
強度行動障がい研修（施設内）	11月14日（土）	あゆみの里	3
益田圏域　相談支援専門員・サービス 管理責任者協働研修	1月30日（土）	益田市	1
平成27年度障害者 虐待防止・権利擁護研修会	2月9日（火） ～10日（水）	松江市	1
平成27年度島根県就労移行支援者等 研修会	2月12日（金）	出雲市	2
就労支援事業所職員研修会	2月27日（土）	松江市	1

※市内の人権研修　6人

◎成果と課題

・工賃向上

昨年より少しアップできた。
月々の目標数字をかかげ工賃アップにつなげていく。

・利用者のニーズの把握とグループ分け

利用者ニーズの把握としては、アンケートをとり希望、意向をとった。
一般就労よりレインボー、たんぽぽでの仕事を望んでいる方が多かった。

就労Ｂ型事業の中で訓練を続けていき、一般就労に向かっていけるよう職員の技術、質の向上に努めます。

仕事のかたよりがありグループに分け仕事ができなかった。計画を立て年間通して仕事を準備していく。

居宅介護等事業

（居宅介護・行動援護・重度訪問介護・同行援護・移動支援）

1. 利用者数(平成 28 年 3 月末)

	平成 26 年度	平成 27 年度
居宅介護	30 人	32 人
行動援護	1 人	2 人
重度訪問介護	0 人	0 人
同行援護	2 人	2 人
移動支援	6 人	7 人

2. 実績

(居宅介護)

	身体介護		家事援助		通　院		合　計	
	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27
4 月	296	304	168	151	43.5	42	507.5	497
5 月	275	300.5	171	120.5	31.5	37.5	477.5	458.5
6 月	258.5	314.5	167.75	144	33	35	459.25	493.5
7 月	276	320	178.75	164.75	41	32	495.75	516.75
8 月	287.5	266	145.25	143.75	41.5	21	474.25	430.75
9 月	325.5	312.5	149.5	176.5	24.5	36	499.5	525
10 月	320.5	245.5	160	178.5	38	26.5	518.5	450.5
11 月	297	262	145.5	180	40.5	19.5	483	461.5
12 月	332	284.5	159.25	179	38.5	19	529.75	482.5
1 月	306	264.5	148.5	179.5	30	22.5	484.5	466.5
2 月	289.5	259.5	141.25	202.25	30	36	460.75	497.75
3 月	332	289	126	164	33.5	29	491.5	482
合 計	3595.5	3422.5	1860.75	1983.75	425.5	356	5881.75	5762.25

※重度訪問介護の実績はなし

(行動援護)

	H26	H27
4 月	2.5	4
5 月	5	8
6 月	0	19
7 月	2.5	13
8 月	5.5	18
9 月	4.5	8
10 月	1.5	10
11 月	7	5
12 月	5	4
1 月	1.5	4
2 月	0	0
3 月	2	4.5
合計	37	97.5

(同行援護)

	H26	H27
4 月	0	9.5
5 月	9.5	14.5
6 月	13..5	31.5
7 月	16	17.5
8 月	12	24
9 月	11.5	26.5
10 月	14.5	30
11 月	14.5	23.5
12 月	13.5	33.5
1 月	9.5	21.5
2 月	11	30
3 月	19	21.5
合計	144.5	283.5

(移動支援)

	H26	H27
4 月	54.5	30.5
5 月	39	40.5
6 月	33	29.5
7 月	27	31.5
8 月	21.5	16.5
9 月	20.5	28.5
10 月	33.5	36
11 月	26.5	20
12 月	24	24.5
1 月	27	33
2 月	31.75	28
3 月	28.5	48.5
合計	366.75	367

3. 職員研修

内　容	日にち	場　所	人　数
強度行動障害支援者養成研修 （基礎研修）	9 月 17 日(木) 18 日(金)	出雲市	2
同行援護従業者養成研修 （一般課程）前期	10 月 7 日(水) 8 日(木)	浜田市	1
同行援護従業者養成研修 （一般課程）後期	10 月 28 日(水) 29 日(木)	浜田市	1
強度行動障害支援者養成研修 （実践研修）	12 月 1 日(火) 2 日（水）	出雲市	2
障がい者虐待防止・権利擁護研修	2 月 9 日(火) 10 日(水)	松江市	1

※ヘルパー会議　月 1 回 (2 時間)

◎成果と課題

・外部研修に参加し、精神障がい、行動障がい、視覚障がいの専門性を高めるための資格取得をすることができた。重度心身障がい者の移動や対応の仕方などコミュニケーションが困難な方の支援を適切に行えるよう、資質の向上を目指していく。

共同生活援助事業

１、障害支援区分　区分　２　　６名

精神障がい者　５名　　知的障がい者　１名　（H28.3 月末 現在）

【入居者数】

	神田寮（定員８名）		合計	実利用 延べ 人数	延べ 利用 日数	利用率
	男性	女性				
４月	5	2	7	206	210	98%
５月	5	2	7	210	217	97%
６月	5	2	7	208	210	99%
７月	5	2	7	212	217	98%
８月	5	2	7	215	217	99%
９月	5	2	7	197	210	94%
10 月	5	2	7	212	217	98%
11 月	5	2	7	189	210	90%
12 月	5	2	7	183	217	84%
１月	5	2	7	202	217	93%
２月	5	2	6	158	174	91%
３月	5	2	6	184	186	99%

○　男性１名が日常生活の訓練を続け、本人が希望する地域での１人暮らしが実現し、平成２８年１月末に退寮の運びとなった。

２、活動内容

【日常生活と社会参加】

◎土・日・祝日の朝食は自分達で準備出来るようになった。

◎行事の中で食事作りに取り組んだ。遠足のお弁当や新年会の会食を皆さんで役割を分担し協力して行えた。

◎社会参加としては、外出行事（あんな坂こんな坂、広島原爆記念公園）や、地域活動支援センター・精神障がい者の地域生活を支える会共催のグランドゴルフ＆バーベキュー大会、ボウリング大会などに積極的に参加した。

◎２７年度新たな取り組みとして、石見横田駅周辺の清掃活動を月１回のペースで行った。

【防災・環境設備】

4/1　緊急連絡網、家族連絡先を確認
4/27　消火設備総合点検（出雲ポンプ）
7/1　消火器の点検（消防署）
9/30　消火器設置の調査（出雲ポンプ）
10/20　消火器の点検（出雲ポンプ）
3/3　建築物件査察（島根県益田県土整備事務所）

３、生活支援員・世話人研修会

11/14　強度行動障害の理解について
12/9～10 サービス管理責任者研修
1/30　相談支援専門員・サービス管理責任者との協働研修
2/13　平成 27 年度障がい者福祉講演会

◎成果と課題状況

・ 急病やケガなどで入院する利用者がいた。職員や世話人の迅速な対応で大事にはいたらなかった。
・ 朝夕の食事を入居者の皆さんで摂るようになり、家庭的な雰囲気を作っている。また土曜日の夕食の味噌汁作りや、四季の外出行事に合わせてお弁当や豚汁をみんなで協力して作った。
・ 早く食べる傾向があり、ゆっくりよく噛んで食べるように声掛けをした。食事の摂り方についてミニ勉強会を行った。
・ 地域の一員であるという意識を持って神田駅周辺の清掃を行った。また自治会の行事にも積極的に参加した。

○入居者が将来自立した生活が送れるように生活力をみにつけることや、高齢化や精神疾患に伴う状態の変化に対応できるような支援を行うためにグループホーム人員体制を含め、世話人の業務内容の見直しが必要となる。

相 談 支 援 事 業

1. 委託・指定相談支援

◎益田市

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	333	290	132	78	40	88	0	869
来所相談	112	92	169	27	4	39	1	411
同行	7	25	11	2	3	0	0	45
電話相談	290	199	215	135	24	143	4	904
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	67	45	33	34	2	22	0	189
関係機関	1,010	690	591	256	135	403	1	2,785
その他	14	2	3	1	2	1	0	19
計	1,833	1,343	1,154	533	210	696	6	5,222
前年度	1,726	1,172	1,604	609	206	506	6	5,136

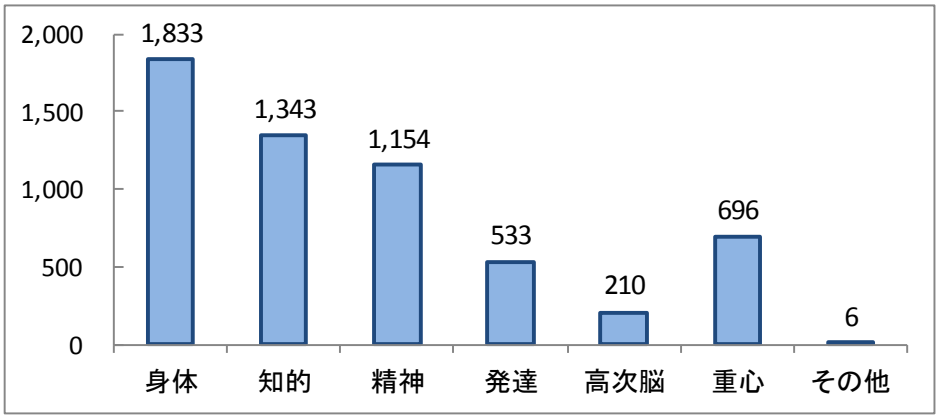
◎津和野町

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	3	9	27	2	2	0	0	40
来所相談	0	6	5	1	0	0	0	12
同行	2	1	0	0	2	0	0	3
電話相談	12	16	10	10	13	0	0	49
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	1	2	7	5	2	0	0	16
関係機関	17	39	83	36	19	0	0	177
その他	0	0	0	1	0	0	0	1
計	35	73	132	55	38	0	0	298
前年度	9	38	186	57	25	0	0	301

◎吉賀町

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	0	0	2	0	0	0	0	2
来所相談	0	0	1	0	0	0	0	1
同行	0	0	1	0	0	0	0	1
電話相談	0	0	0	0	0	0	0	0
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	0	0	1	0	0	0	0	1
関係機関	0	0	17	0	0	0	0	17
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	22	0	0	0	0	22
前年度	0	0	15	0	0	0	0	15

障がい種別
（益田市）



◎計画対象者

（名）

	益田市	津和野町	吉賀町	浜田市	計
障がい児	46	4			50
障がい者	91	8	1	1	101
計　　(H27)	137	12	1	1	151
前年度(H26)	140	13	1	1	155

◎研修会、会議、その他

	研　　修	会　　議
4月		・就労継続支援B型事業所に係る ｱｾｽﾒﾝﾄについての打合せ会 ・相談支援会議
5月	・相談支援区分認定調査委員研修	・相談支援会議
6月		・H27年度第1回益田・鹿足地区 生活支援会議 ・ウインド益田ブロック連絡会議 ・益田障がい者就業・生活支援センター 連絡会議 ・精神障がい者地域生活移行・地域定着 支援益田圏域会議 ・相談支援会議
7月	・益田市人権・同和教育講演会 「私が歩んできた道」	・第1回自立支援協議会障害児支援部会 ・総合実務科入校生募集連絡会 ・相談支援会議
8月		・相談支援会議
9月		・第2回自立支援協議会障害児支援部会 ・相談支援会議
10月	・こころの相談従事者研修	・相談支援会議
11月	・発達障がい者相談ｽｷﾙｱｯﾌﾟ研修 共通・基礎編 ・ファシリテーター養成研修	・第3回自立支援協議会障害児支援部会 ・相談支援会議
12月		・相談支援会議
1月	・相談支援専門員と ｻｰﾋﾞｽ管理責任者協働研修	・第4回自立支援協議会障害児支援部会 ・益田市障がい者就業・ 生活支援センター連絡会議
2月	・障がい者虐待防止・ 権利擁護研修 ・発達障害に関する研修 「発達障害と向き合うとは ～寄り添う支援をめざして」	・第5回自立支援協議会障害児支援部会 ・益田・鹿足地区生活支援会議 ・相談支援事業所と市町村との連絡会議 ・相談支援会議
3月		・平成27年度第2回精神障がい者 地域生活移行・地域定着支援 益田圏域会議 ・重症心身障がい児（者）の会との 意見交換会 ・相談支援会議

2. 島根県高次脳機能障がい者支援事業圏域相談支援拠点業務

【新規者件数】

新規者	実人員	（再掲）新規者の相談経路						
		医療機関	障害者支	介護保険	保健所	市町村	その他	なし
計	6	3	1	0	0	1	1	0
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0

【相談のべ件数】

	電話	来所 来院	訪問	メール 書簡	その他 （出張・同行等）	計
計	230	20	86	2	8	346
前年度	164	37	75	1	4	281

【ネットワーク会議】　3回実施

5月29日　　開催場所：高津川清流館（津和野町）　29名出席
9月11日　　開催場所：柿木庁舎（吉賀町）　29名出席
2月26日　　開催場所：益田合同庁舎（益田市）　26名出席

【当事者・家族のつどい】　1回実施

7月 4日　　グラウンドゴルフ　（14名参加）
1月24日　　浜田圏域との交流会　（悪天候のため中止）

【圏域研修会】　1回実施

9月 5日　　講演「子どもの高次脳機能障害と発達障害」
講師　社会福祉法人整肢学園　西部島根医療福祉センター
脳神経小児科　医長　大野貴子先生

○研修会、会議出席

・平成27年度第1回支援コーディネーター連絡会
・第9回しまね高次脳機能障害研究会『意欲を引き出す就労支援』
・平成27年度第2回支援コーディネーター連絡会
・島根県高次脳機能障がい者支援研修会
・NPO法人脳外傷友の会設立15周年記念全国大会
・第9回島根県障がい者自立支援協議会高次脳機能障がい者支援部会
・平成27年度高次脳機能障害地域支援ネットワーク中国ブロック研修会

◎ 成果と課題

・就学相談会に出席し、就学後のサービス利用希望について共通理解が出来た。
・医療機関や入所施設等から事前にサービス調整について相談がありケースの把握が出来た。
・圏域で相談支援事業所間の連携（引継ぎ）が出来た。
　サービス利用開始までの手続きや事業所との調整に時間がかかる。
・当事者、家族、事業所等に障がいや福祉サービス利用についての理解や啓発に努めた。
　障がい受容が出来ていないケースもあり継続して関係機関と連携し支援する必要がある。
・相談支援専門員の知識向上や相談技術の研鑽の為、各種研修に参加した。
　計画的に各種研修（専門研修、虐待防止など）に参加しスキルアップを図る必要がある。
・障がい福祉サービスから介護保険サービスへ円滑に移行出来るようケアマネと連携した。
　利用者の意向を踏まえながらケアマネと連携を図る必要がある。

手話通訳事業

1. 手話通訳設置事業（益田市・津和野町・吉賀町）

	平成 27 年度	平成 26 年度
ろう者集団活動（参加者）	312 名	339 名
盲ろう者のつどい（参加者）	23 名	23 名
通訳対応件数総数（内：庁舎外）	423（195）件	638（321）件
（8 月～3 月までの通訳時間）	（546 時間 45 分）	（502 時間 20 分）

○ 職員研修

- 平成 27 年 6 月 22 日　浜田ろう学校早期教育公開研修会
- 平成 27 年 7 月 2 日　人権研修
- 平成 27 年 9 月 17 日　業務効率化セミナー
- 平成 27 年 11 月 21 日～22 日　全国聴覚言語障害者福祉交流集会
- 平成 28 年 2 月 9 日～10 日　障がい者虐待防止･権利擁護研修
- 平成 28 年 2 月 28 日　手話指導者研修会
- 平成 28 年 3 月 3 日　人権・権利擁護研修
- 平成 28 年 3 月 12 日～13 日　全国聴覚障害者地域活動支援センター等自主研修会

2. 手話通訳者及び要約筆記者派遣事業（益田市）

登録者数			平成 27 年度			平成 26 年度		
			益田	津和野	吉賀	益田	津和野	吉賀
手話	通訳者		8	1		8	1	
	奉仕員		37	8	3	39	8	3
要約筆記	手書き	筆記者	7		1	6		1
		奉仕員	13		6	15		6
	パソコン	筆記者	5					
		奉仕員	8			14		

派遣件数及び派遣内容	平成 27 年度		平成 26 年度	
	手　話	要約筆記	手　話	要約筆記
保健・医療	46	4	57	0
職業・労働	0	0	2	0
保育・教育	5	0	1	0
集会・講座	25	11	34	16
生活・生計	34	0	24	4
合　　計	110	15	118	20

3. 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業

○ 手話奉仕員養成講習会（益田市・津和野町・吉賀町）

益　田（毎週火曜日 14:00～15:30）　：修了者数 9 名　　登録者数 7 名
津和野（毎週土曜日 10:00～11:30）　：修了者数 6 名　　登録者数 5 名
吉　賀（毎週木曜日 13:30～15:00）　：修了者数 3 名　　登録者数 2 名

○ 手話奉仕員研修会（益田市・津和野町・吉賀町）

手話：4 回（吉賀町修了生対象 1 回）

○ 要約筆記奉仕員研修会（益田市・吉賀町）

要約筆記：4 回

4. あゆみの里手話通訳者等派遣事業〈独自事業〉

平成 27 年度			
手話：77 件		要約筆記：29 件	
外部団体：65	法人：12	外部団体：24	法人：5
平成 26 年度			
手話：68 件		要約筆記：28 件	
外部団体：57	法人：11	外部団体：26	法人：2

研修会：1 回

5. 成果と課題

○ 手話通訳設置事業

- 養護学校や行政新規採用職員対象の手話学習会などのニーズが増え、聴覚障がいについて啓発する機会がさらに増えた。
- 今まで家族と受診をしていた聴覚障がい者が手話通訳を利用することにより、自分が伝えたいことが伝わり、知りたいことがわかることで通訳の便利さを実感し、その後の受診も申請されるようになった。
- 盲ろう者のつどいとろう者集団活動を合同開催し、触手話を通してお互いの理解を深めた。また外部講師への理解啓発にもつながった。

○ 手話通訳者及び要約筆記者派遣事業

- パソコン要約筆記のニーズはあるが、登録者が平日仕事をしているため、派遣できず、手書きの派遣をお願いすることもある。
- 津和野町・吉賀町は手話・筆記の依頼が少なく、登録者のモチベーションの維持や向上を図ることが難しい。
  ⇒ 役場と連携を取りながら現場提供をしていく。
- 土日祝日に緊急で手話通訳が必要になったとき、派遣調整ができる体制の構築。
  ⇒ 行政と連携しながら進める。

○　手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業

・　今年度益田市・津和野町・吉賀町の 3 ヶ所で手話奉仕員養成を修了し、登録者が増加。設置者同行や先輩登録者との派遣を行ない育成する。

○　あゆみの里手話通訳者等派遣事業

・　昨年度に引き続き、外部講師による研修会を行ない、プロ意識を高めた。

⇒　報告書や自己点検シートへの返信、調整時のやりとりを丁寧に行ない、登録者の資質向上につなげる。

・　津和野町より要約筆記の依頼が増え、平成 28 年度の要約筆記奉仕員養成事業へとつながった。

⇒　行政と連携をとりながら、養成開始前に要約筆記の PR を行い、受講生を増やす。

地域活動支援センター事業　（益田･津和野）

1.開所日数　　292 日　　（H28 年 3 月 31 日現在）

登録者数　　益田　85 人　津和野　13 人　　（H28 年 3 月 31 日現在）

	精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	手帳無	合計
益田	51	2	0	20	0	6	0	6	85
津和野	7	1	0	3	0	2	0	0	13

延べ利用者数　　益田 4,409 人　津和野　329 人

	精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	他	合計
益田	3,383	78	0	174	0	52	0	722	4,409
津和野	290	7	0	14	0	18	0	0	329

延べサービス提供数

			精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	他	合計
基礎的事業	1．創作活動・生産活動 社会参加の機会の提供	益田	753	0	0	0	0	4	0	0	757
		津和野	1	0	0	0	0	1	0	0	2
	2．憩いの場の提供	益田	2,892	81	0	162	0	40	0	0	3,175
		津和野	286	5	0	11	0	8	0	0	310
	3．地域交流活動	益田	205	1	0	1	0	4	0	0	211
		津和野	9	5	0	0	0	4	0	0	18
機能強化事業	4．自主活動の育成	益田	1,629	1	0	148	0	6	0	0	1,784
		津和野	24	0	0	4	0	0	0	0	28
	5．相談（電話も含む）	益田	1,519	1	0	10	0	16	0	0	1,546
		津和野	5	0	0	0	0	9	0	0	14
1～5 の合計		益田	6,998	84	0	321	0	70	0	0	7,473
		津和野	325	10	0	15	0	22	0	0	372

2.活動内容

①創作活動、生産活動、社会参加の機会の提供

・畑作業・手芸・絵手紙制作・封筒や手芸品等作成

・調理実習・お菓子作り・聴覚障がい者との手話学習・音楽会 等

②憩いの場の提供

・就労している方等が、休みの日に来所し職員や仲間同士で話し、ほっとできる場、余暇活動の場として利用

・引きこもりの防止の為に、日中の居場所として定期的に利用

・人と関わる機会の少ない障がい者が、コミュニケーションの練習の場として利用

・同じ障がいのある先輩から、服薬や生活上のアドバイスをもらう場として利用　等

③地域交流

・地域の方との絵手紙講座・環境美化活動

・バーベキュー＆グラウンドゴルフ交流会・グラントワ美術鑑賞

・ヴィレッジせいわとの交流会・こもれびお花見会参加

・支える会ボウリング大会参加・精神障がい者支援事業所交流会参加

・精神保健福祉大会舞台発表参加・福祉ゾーンまつり出店

・イルミネーションの集い

・地域交流室の貸し出し　　延べ 44 団体 505 人利用

・障がい者福祉に関する書籍の貸し出し　3 冊

④自主活動の育成

・臨床心理士によるミーティング　　月 1 回

・ＳＳＴ（社会生活技能訓練）　　月 1 回

・利用者同士の自由ミーティング　　月 1 回

・女性同士のミーティング　　月 1 回

・働く人たちのミーティング　　月 1 回

・茶話会での意見交換　　月 1 回

・レインボーハウス体験実習

・卓球・バドミントン・ウォーキング・Ｗｉｉ　等

⑤相談

・相談件数 1,560 件と増加　　（昨年度　1,384 件）

一日平均 5 件程度の生活に密着した相談受付

⑥ボランティアの育成、受け入れ　　199 人

・精神障がい者の地域生活を支える会との連携

・精神保健福祉ボランティアこもれびとの連携

・ボランティアへの感謝行事(収穫祭・新年会・イルミネーション)

・あゆみの里協力会員研修会

⑦啓発活動

・広報誌（はっぴー号）　年 4 回発行　　・学習会の開催(3 回)

⑧主な実施行事

月	行事
4 月	○地活職員勉強会　～林光玉先生を囲んで～ ○学習会　　(地域啓発を目的に「支える会」と合同) 「地域包括ケアを目指したまちづくり」講師:島根県益田保健所所長村下伯氏
5 月	○バーベキュー＆グラウンドゴルフ交流会
6 月	○避難訓練
7 月	○広島平和記念館見学・SST 研修会参加 ○収穫祭
8 月	○学習会　　(地域啓発を目的に　「支える会」と合同) 「精神障がい者の気持ちを知ろう」～その苦しみを理解するために～ 講師：松が丘病院名誉院長 精神障がい者の地域生活を支える会会長　頴原嗣尚氏 ○映画鑑賞「ぼくはうみがみたくなりました」(自閉症に関する作品) ○障がい者グラウンドゴルフしまね選手権大会参加
10 月	○支える会ボウリング大会 ○福祉ゾーンふれあいまつり出店 ○麻雀交流会開始　(あゆみの里協力会員とともに)
11 月	○避難訓練 ○支える会視察研修　(ウイングかべ・ガラスの里) ○障がい者雇用促進研修会参加 ○ヴィレッジせいわとの交流会（音楽の会） ○イルミネーションの集い
12 月	○しまねこころの交流会参加 ○ファイブハーツ・クリスマス会参加
1 月	○新年会
2 月	○講演会「差別を街からなくすために」参加
3 月	○学習会　「笑いヨガ」日本ヨーガ療法士　沖田伊都子氏

3. 職員研修

○地域活動支援センター連絡会　　4 月 15 日　出雲市 社会福祉法人桑友
○人権研修　　6 月 16 日　8 月 19 日　9 月 5 日　益田市人権センター/総合福祉センター
○市民公開講座「気軽に SST～よりよいコミュニケーションのために～」
　　7 月 18 日 広島国際会議場
○子ども・若者への向き合い方を学ぶ講演会　8 月 19 日　益田市 市民学習センター
○困難を有する子ども・若者支援研修会　　8 月 20 日　益田市 市民学習センター
○セキュリティー・マイナンバー制度の勉強会 8 月 31 日　あゆみの里（職場内研修）
○希望の里福祉会主催虐待防止研修　　9 月 2 日　益田市 市民学習センター

○島根県精神障がい者支援事業所連絡協議会　8月5日　パルメイト出雲
○強度行動障がい研修　9月17～18日 出雲市 朱鷺会館
○精神障がい者支援事業所連絡協議会研修会　9月26日　出雲市 ビッグハート
○心肺蘇生法（ＡＥＤ）　10月 8日　職場内全体職員研修
○「雇用の分野における障がい者の差別禁止・合理的配慮の提供義務」研修会
10月19日　浜田市 いわみーる
○メンタルヘルス研修【セルフケアコース】　10月21日　浜田市 いわみーる
○精神救急医療体制整備益田圏域会議　10月21日　益田合同庁舎
○「強度行動障がい児支援について」「虐待防止委員会の立ち上げについて」
11月14日　職場内全体職員研修
○ゲートキーパー研修会　11月20日　益田市 EAGA
○障がい者自立支援協議会主催講演会　2月13日　益田市グラントワ
○「腰痛予防　ゆる体操」　2月26日　職場内全体職員研修
○益田圏域自殺防止対策連絡会　3月10日　益田合同庁舎

◎ 成果と課題

＊相談や対話を必要とする利用者との時間を大切にし、傾聴と慎重な言葉がけを行ってきた。それぞれの生きづらさに寄り添うことを目指し、その人らしさにあふれる生活を創造するためのお手伝いをしていきたい。

＊終礼等の職員ミーティングを重ねながら、利用者に関する共通理解を徹底することにより、利用者の心身の現状を把握し、適切なサービスの提供を心掛けた。対人業務としての緊張感を忘れることなく、新鮮な気持ちで利用者と接していきたい。

＊就労へ向かう意欲を持ちながらも、自信を失いかけている利用者を後押しするために、就労支援事業部と連携をとりながら、時間をかけ段階的できめ細かい支援を続けていく。

＊益田障がい者就業・生活支援センターエスポア、松が丘病院相談支援事業所 FOH、高等技術専門学校西部校、あるいは益田駅前クリニック等と連絡を取りながら、視野の狭い支援に陥ることがないよう心掛けている。今後も、他の福祉・医療機関との関係を大事にしながらも、支援体制の中心には利用者が存在することを忘れないようにしていく。

＊精神障がい者の地域生活を支える会との連携をより一層深め、精神障がい者が、地域の中で受け入れられ、安心して生活ができるよう、理解啓発のための活動をさらに推し進めたい。

＊精神保健福祉ボランティアこもれびや、あゆみの里協力会員のボランティア活動を積極的に活用し、地域の福祉力を増進させていく。

＊聴覚障がい者を講師とする「手話で話そう」という講座を続けている。手話が十分にできなくても、お互いを理解しようとし、コミュニケーションを図ろうとする姿勢を育てる目的がある。知的障がいの利用者も数人おられるが、障がいの種別を越え、お互いを尊重する雰囲気がある。あゆみの里設立からの重要な個性であり、この雰囲気を大切にしていきたい。